

令和7年度 優良事業改善事例について（概要）

1. 趣旨・背景

- 行政事業レビュー実施要領に基づき、事業の改善に向けた職員の意識改革・行動変容を促すため、事業所管部局による自主的な事業改善の取組のうち、優れた取組を優良事業改善事例として選定
- 当省では、省内で優良事業改善事例を募集するとともに、行政事業レビュー推進チーム（会計課・業務改革課）内で該当案件の検討を行った結果、3事業を選定
- 選定にあたっては、これまでのEBPMの取組、レビューシートの内容が当省の「政策立案・効果検証のための成果指標の設定ガイド」に沿っているか等を中心に確認
- なお、優良事例は、各府省庁から行政改革推進事務局に提出され、EBPM推進委員会において紹介

2. 今年度の優良事業改善事例

- 中堅・中小企業の賃上げに向けた省力化等の大規模成長投資補助金【経済産業政策局 地域経済産業政策課】
- 次期航空機開発等支援事業【製造産業局 航空機武器産業課】
- 半導体関連事業【商務情報政策局 情報産業課】

優良事業改善事例の内容②

次期航空機開発等支援事業【レビューシートの改善】

- 本事業は、2025レビューシート新規作成事業。素案段階では長期アウトカムが環境対策面のみであった。
- 行革事務局のガイドブック及び当省策定の「成果指標設定ガイド」の趣旨も踏まえ、担当課で自主的に検討した結果、環境対策面（G）のみならず、産業競争力の向上（X）に資するアウトカムも新たに設定され、全体的に、事業目的・事業内容に即した複線的なアウトカムが設定された。

<Before : 長期アウトカムが単一>

アクティビティ①②	①次期航空機開発プロジェクトへの参画・低燃費エンジン開発のための実証等支援	②エンジンMRO（※）の国内での実施体制構築のための設備投資支援
短期アウトカム①②	①本事業を通じた設備投資・生産実証により次期航空機開発プロジェクトに参画する。	②エンジンの分解から試運転まで一貫した整備を実施する上で、高効率で稼働することが可能な体制や運用を構築する。
長期アウトカム①	①本事業を通じた2050年時点での脱炭素効果	

長期アウトカムが単一

<After : 長期アウトカムに産業競争力の観点を追加>

アクティビティ①②	①次期航空機開発プロジェクトへの参画・低燃費エンジン開発のための実証等支援	②エンジンMRO（※）の国内での実施体制構築のための設備投資支援
短期アウトカム①②	①本事業を通じた設備投資・生産実証により次期航空機開発プロジェクトに参画する。	②エンジンの分解から試運転まで一貫した整備を実施する上で、高効率で稼働することが可能な体制や運用を構築する。
長期アウトカム①	①本事業を通じた2050年時点での脱炭素効果	
長期アウトカム②③	②次期航空機開発プロジェクトにおいて要求される月産80機レベルの生産レートに対応できる生産体制の実現	③海外からの受託も含めて年間100台規模のエンジンMRO事業を展開

事業目的に合わせて長期アウトカムを2つ追加

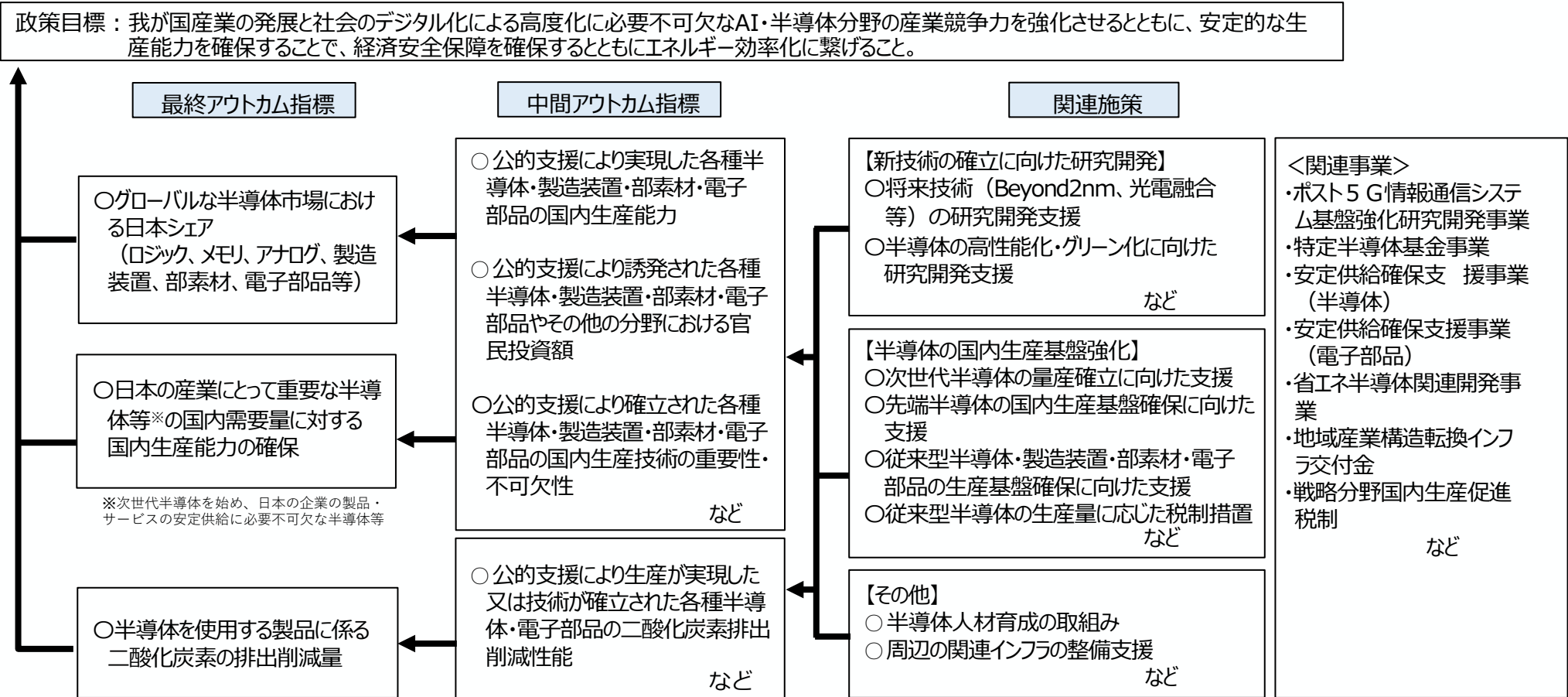
※MROとは、Maintenance（整備）、Repair（修理）、Overhaul（分解・点検等）の頭文字を取ったもの

優良事業改善事例の内容③

半導体関連事業【政策単位でのEBPMの実施、複線的なアウトカム】

- 「EBPMアクションプラン2024」（経済財政諮問会議決定）のもと、事業単位ではなく、**政策単位でのEBPM**を実施。
- 本事業の政策目標であるAI・半導体分野の①**産業競争力強化**、②**安定的な生産能力確保**、③**エネルギー効率化**をそれぞれ最終アウトカムに落とし込むとともに、具体的な**分析・検証方法等を確立**。さらに、**進捗状況を点検・評価するため、KGI・KPIを定めている**。
- 策定したロジックモデル等は、優良事例として第16回経済財政諮問会議において紹介されている。

ロジックモデル（EBPMアクションプラン2024）



※分析・検証方法等詳細：EBPMアクションプラン2024（P73-）
※KGI・KPI：経済・財政新生計画 進捗管理・点検・評価表 2025、P134-）